

市政の窓



No.78

力合わせ前進

昨年12月議会とは自然閉会。3月議会と臨時議会は流会となった匠瑛市議会。多くの市民の皆様からは「どうなっているの」と問いが寄せられ、県内外の行政関係者からも「市長も大変です」との声もいたたく、6月定例会として半年ぶりに議会が開催され安堵しました。審議案件が多くなっておりますので、大綱質疑は1日増え、19日間の日程で無事閉会いたしました。

議員諸兄は久々の議場での質疑ということで言動には躍動感がありました。私は専決処分した34議案がありましたので、いっになく緊張感をもって臨みましたが、一番心労したのは4月に任命した新課長と部署替えのあった課長だったと思います。従来新年度予算は、3月議会で私の答弁に補足し、細部にわたり時の課長が議員の質疑に応答し、承認後4月から執行されます。今議会は、専決した29年度予算の質疑を新課長が前課長の答弁役割を担った議会对応でありましたが、その重責を十分に果たしてくれたものと評価しております。議会期間中の世間の出来事としては、6月に入って宣言された今年の梅雨は空梅雨模様であり、スポーツ愛好者の中でもゴルフファアが一番喜んでる事でしよう。そのゴルフ界で、女子プロ隆盛の立役者、宮里藍選手の現役引退宣言がありました。また、全米オープン選手権で初日82位の松山英樹選手は、勝ちに対する執念と粘りて最終日には2位へ躍進。次のメジャー大会優勝に大きな期待が寄せられています。

プロは全て試合の勝敗で評価されます。プロ野球界の盟主・読売巨人軍の13連敗はショックでしたが、将棋界では14歳の最年少プロ、藤井聡太四段がプロ入り後負け知らずで連勝記録を伸ばしている事は見事であり、将来のタイトル戦やコンピュータ対決なども楽しみであります。

これに負けじと、匠瑛市政も再生市議会と執行部が両輪となり、さらなる前進に加速できるよう力を合わせ取り組んでまいります。

匠瑛市長 太田安規

図書館だより

休館日…6日(木)・18日(火)、
毎週月曜日

★無形民俗文化財を学ぶ

『木積の箕をつくる』收藏

箕作りの様子が詳しく紹介されたDVD付き報告書『木積の箕をつくる』が、(独法)国立文化財機構東京文化財研究所無形文化遺産部から寄贈されました。貸し出し可能ですので、ぜひご利用ください。報告書のPDF版と映像は、同研究所ホームページでも閲覧できます。

★課題図書あります

今年の読書感想文コンクールの課題図書を、八日市場・のさか両図書館でそれぞれ1冊ずつ所蔵しています。貸し出しは1人の子どもにつき1冊、期間は1週間です(予約は窓口でのみ、取り置きは2日間)。貸し出しと予約は、子ども名義の図書館カードでのみ受け付けます。カードを作る際は、保険証など身分証明書を持って17時までに申し込んでください。

★もうすぐ夏休み

図書館では、課題図書や工作の本、イベントを用意して、皆さんの来館をお待ちしています。

★おはなし会(八日市場図書館)

日時…毎週土曜日14時から約30分間
場所八日市場図書館 ☎73-3746(17時まで)

文芸コーナー

短歌

廃作となりし田の面は静まりて過ぎし年月我と語りぬ

安久山 木下 昌子

独り居の叔母はこよなく猫愛てし世間話もいつしか「ミーコが」

八日市場イ 木島 仁美

ふとももの動脈より入りカテーテルわが脳髓の出血止める

八日市場イ 椎名 昭雄

手を休め眺める先の杉林三羽の鷺が西日に光る

山崎 依知川雅一

緑なすちいちいの森の天神でちいちはどんな散歩するやら

八日市場ホ 小川 一夫

風に揺らぐ植込みの下野良猫がフミフミしては背伸びしあくびす

八日市場ホ 高橋百合子

檀林の見事なるかな牡丹園地域の人の丹精惚ばる

八日市場イ 古谷由美子

川口 城司 推薦

門先にさ庭にここだの小町草紅紫の花の陽に耀へり

栢田 小川 知至

勤務時の亡友の賜物おだまきの紫芽えて庭辺華やぐ

野手 大木 政子

久に聞く子等の遊ぶ声燥ぐ声桜花咲く午後晴れわたる

野手 伊橋 良子

夕庭の忘れな草にありし日の姉の嗚咽が不意に浮かびぬ

今泉 稲葉 雪子

俳句

ふるさとの雨を零さず柿の花

八日市場ハ 大川 宜子

八木 佐久司 推薦

八社参り①

八日市場を歩く

JR八日市場駅前「匝り」の里で「八社参り」のパンフレットを手に入れ、八重垣神社をはじめ市の中心部にまつられる八つの神社をお参りする「短路コース」を巡りました。最初にお参りしたのが、横町区の「北面道祖神」です。案内板には、江戸時代の銚子街道の一つの道祖神で横町の鎮守でもあり、明治30(1897)年ごろに横町、本町、

出羽宿の賛同者により石造りの鳥居、石祠(石の宮)を祀り「道陸神」として建造された、と書かれています。市内で50か所ほど確認されている道祖神のうち、この横町区の道祖神のように北向きのもはまれで、「イボ神様」のご利益も紹介されています。江戸時代の1778年の記録に「八日市場 本町、出羽町、横町、田町、門前(現在の万町)、新田町(現在の仲町)、そして6町」とあり、これらの町内は1669年時点ですでに存在していました。翌1779年の文書には、「籠部田村、富谷村、門前、八日市場本町、同新田町、米倉村、これ一つづきにて一里(約3・9km)ばかり町並なり」とあって、これが銚子街

横町区の鎮守・北面道祖神



道だったのでしょう。次にお参りしたのが、下出羽区の「村山稲荷神社」です。所在地が「願心坊」という寺跡を思わせる地名で、隣接して日蓮宗・本立寺があり、何らかの関わりがあったのかも知れません。ここを訪れてまず目に入るのが、朱塗りの鳥居です。鳥居に使われる朱は、燃える火や沈む太陽などを表すとされ、古くから魔除けに使われた色とも言われています。数えるに10基ほどが連なり、年度ごとに神社の当役一同が奉納し、職も多く見られ、厚い信仰が根付いていると感じられます。「正一位 村山稲荷大明神」と石碑に刻まれています。が、「村山」が何を意味するのか、長い間の疑問が解けないのが残念です。

続いて仲町の「八幡大神」をお参りしました。手洗石の奉納は1851年で、神社も江戸時代後期にはまつられていたようで、境内には「御嶽神社」も併せてあります。八社参りは次回へ続きます。(市文化財審議会委員・依知川雅一)

関秘書課広報広聴班

☎73・0080

力作 募集

あて先：匠瑳市秘書課広報広聴班

〒2809-2198

匠瑳市八日市場ハ793番地2

☎73・0080 FAX72・1114

はたた神野良にて隠す鎌や鍬
わさわさと梧桐ゆする天狗かな
新緑に閉じ込められし社かな
田植済み水の匂いの風となる
水神の茅花流しの中にをり
屋敷森新樹の奥の長屋門
竹落葉風の姿となりにつけり

内山 椿 和枝
飯倉台 吉井 八流
八日市場ハ 江波戸知己
横須賀 岩井 やす
八日市場口 高安せい子
若潮町 光瀬甲江子
八日市場イ 椎名 貴寿

テーブルも硝子製なり夏料理
春耕や鳥ら従へ進み行く
葉桜を仰ぐ温泉米寿かな

今泉 野仲 妙子
栢田 石田 健
野手 小関 義一

夏休み渋滞覚悟参り
夏休み家族でキャンプ君ヶ浜
夏の夜を口開け見入る大花火
夏の海孫はスイカを真つ二つ
ダイエットせずに痩せてる夏休み
夏休み里の想い出持ち帰り
夏休み萎むサイフは疲れ果て
良き人ているのが仇で鬱となり

木積 佐久間美智子
八日市場ホ 菱木 静枝
八日市場ホ 大木波津恵
横須賀 鈴木 春子
東小笹 江波戸京子
飯高 林 サグ子
堀川 勝又 康之
飯高 松野 敏昭

川口 城司 推薦

川柳 鈴木 十世志 推薦

身のおもて来る姿にも悔いがある
川 辺 及川 利道